

# TAM-AP-3D1 4チャンネル3D機

翼長790mm 全長 690mm 飛行重量 95g

キット詳細 (メカ類は付属していません)

内蔵カーボン補強済です

無塗装です



- ① カット済 (フィルム貼り済) キット本体 (無塗装)
- ② 補強用1mmカーボンロッド 50cm×12本
- ③ 軽量タイヤ 2個
- ④ 動翼ホーン 4個
- ⑤ モーターマウント 1個
- ⑥ リンケージ用0.7mmピアノ線 50cm 1本
- ⑦ リンケージ用0.7mmピアノ線と1mmカーボンロッドを繋ぐための収縮チューブ
- ⑧ ラダーリンクージ用 固定用ホルダー

制作に必要なもの

接着剤 (コニシ GPクリアー推奨) カッターナイフ ラジオペンチ  
セロテープ 瞬間接着剤 瞬間接着剤用プライマー (推奨 アルテコ)  
グラストープ (5mm幅推奨モーター取り付け用) ニッパー  
半田コテ (収縮チューブを収縮する為)  
綿棒 (GPクリアーを塗る為)

## メカ類

モーター 1811-KV3800 推奨

アンプ 上記モーターに適応したもの（5 g 10 A程度）

ペラ 5030~6030

エルロンサーボ トルク0.5k以上のもの（3.5 g クラス）

ラダー エレベーターサーボ トルク0.2k以上（2.2 g クラス）

受信機 5 g 程度 4チャンネル以上（パークフライ可）

## 塗装をされる場合

塗装をする場合は組み立て前の方がしやすいです

（1部は完成後の方が良い場合も御座います）

ポリプロピレンは基本的に塗装は出来ませんが色々試した結果

水性顔料マジックが簡単でほぼ塗装可能です。はじいて塗りにくい

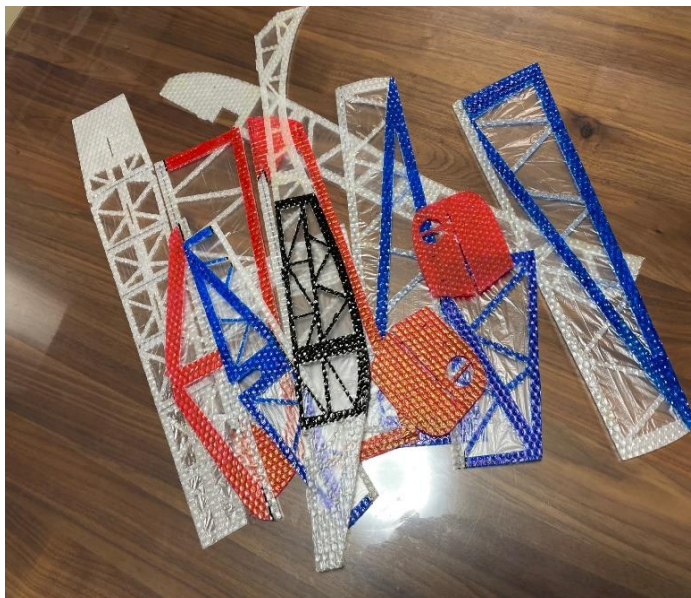
場合は2度塗りでOKです。お絵かき感覚で塗れます

## 塗装参考写真

お好きなカラーリングに塗装（マジック）して下さい

推奨 UNI PROCKEY 100円均一

下記は塗装サンプルです（キットは無塗装です）



## （注意）

塗装後はセロテープがくっつき難くなりますので動翼部など

セロテープ（ヒンジ）を貼る面には塗装しないで下さい



## 製作説明

水平尾翼をセロテープで止めます（両面）





エレベーターをセロテープ（ヒンジ）で止めます  
（フィルムを貼っていない面にテープを貼って下さい）

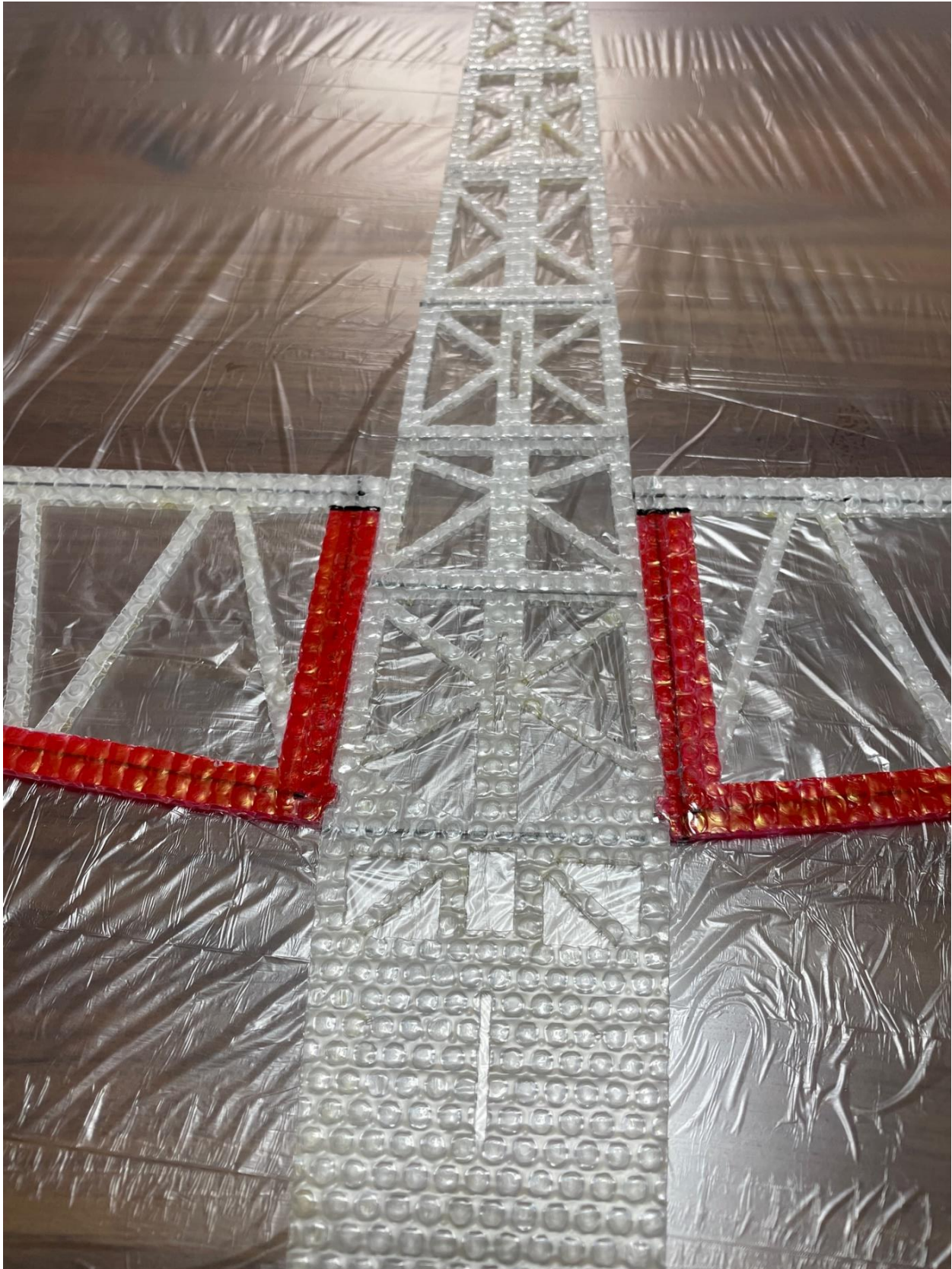




## 主翼取り付け

平面にフィルムを貼っている面を下にして置きます（胴体 主翼ともに）  
（フィルムを貼っている面が実際は上面になります）

テープで止めます（両面とも）





## 胴体接着

写真のようにGPクリアーを綿棒で接着面の両面に塗って30分乾かします





30分経過後圧着していきます

(1cmずつずらしながら丁寧に圧着していきます)

力を入れ過ぎても壊れませんので安心です



## 主翼補強支え接着 & エルロンテープ止め

エルロンをテープ止めする

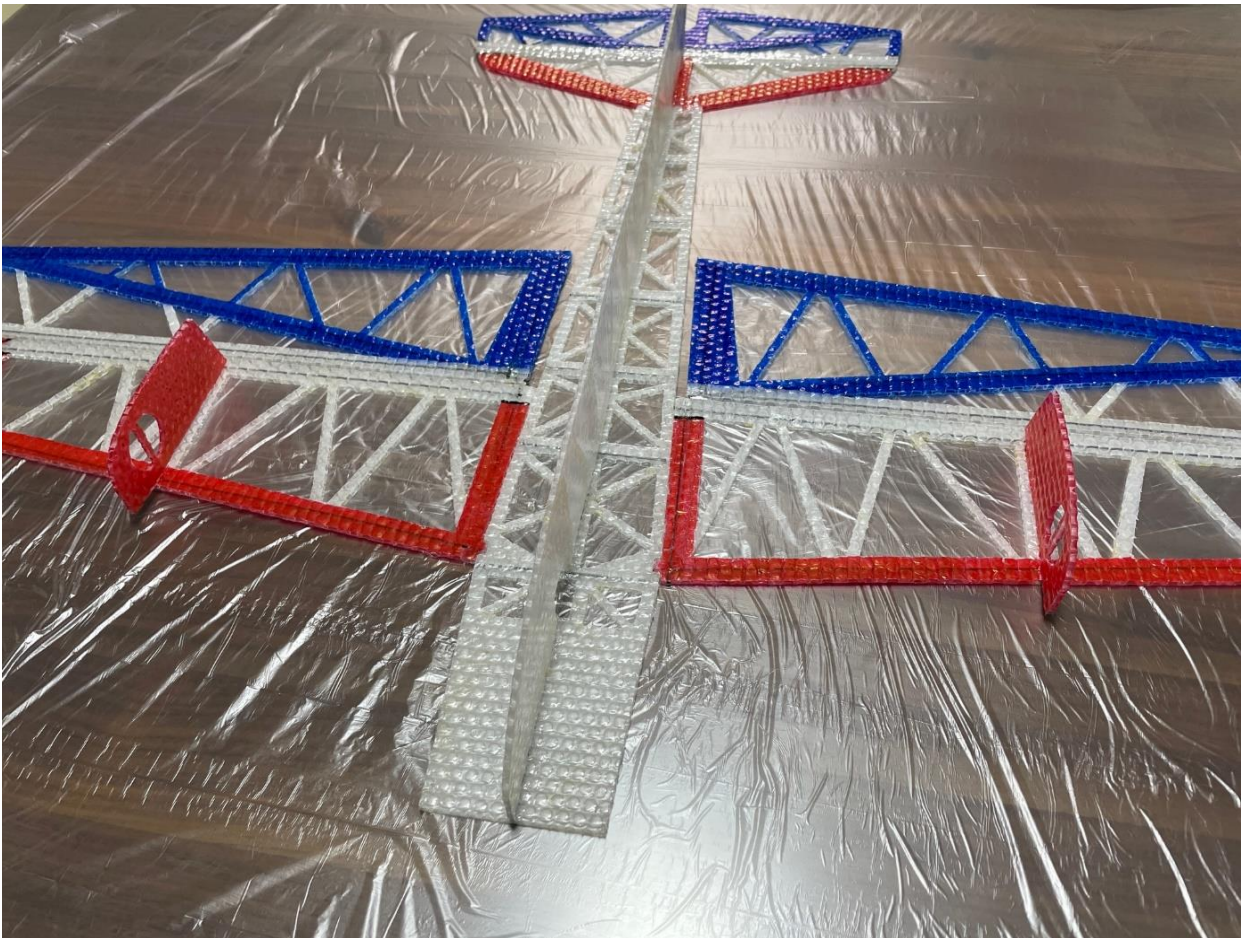
(エルロンテープ止めは主翼支えを接着する前にした方が良いです)

エレベーターと同じく1.5mm~2mm程度の間隙を空けてください

テープを貼る面は**フィルムを貼っていない面**です

### 主翼支えを接着する

先ほどと同じ要領でGPクリアーで主翼支えを接着します





カーボン補強をします（参考写真参照）

カーボン補強をする個所には小さな穴があります（よく見ないと分かりません）

ここからは瞬間接着剤を使用します

硬化促進剤は**アルテコがお勧め**です、瞬間接着剤は100均のものです

アルテコの場合は硬化速度（10秒）は遅いですが硬化後には粘りがあります。

**ウェーブの場合は**硬化速度（3秒）は早いですが硬化後はガラスのように割れやすくなります。

\*上記はあくまでも100均の瞬間接着剤との相性です



始めに主翼の補強です（4本）

番号順に接着していきます（**ねじれなどがない事**を確認しながら）

硬化剤は必須です

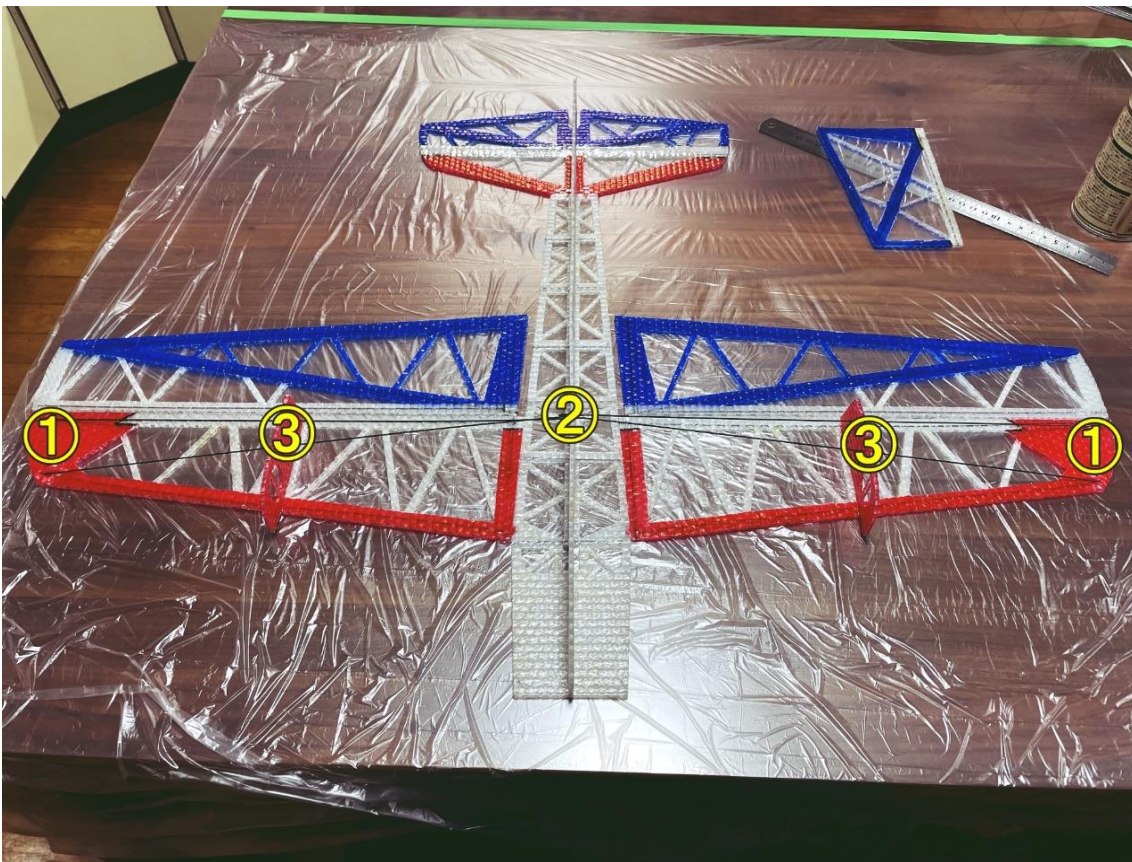
ポリプロピレンには瞬間接着剤は基本接着しません

アルテコを使う事によりアルテコがプライマーの役目を果たし

接着はしますが、出来る限り**カーボンロッド同士を接着する**

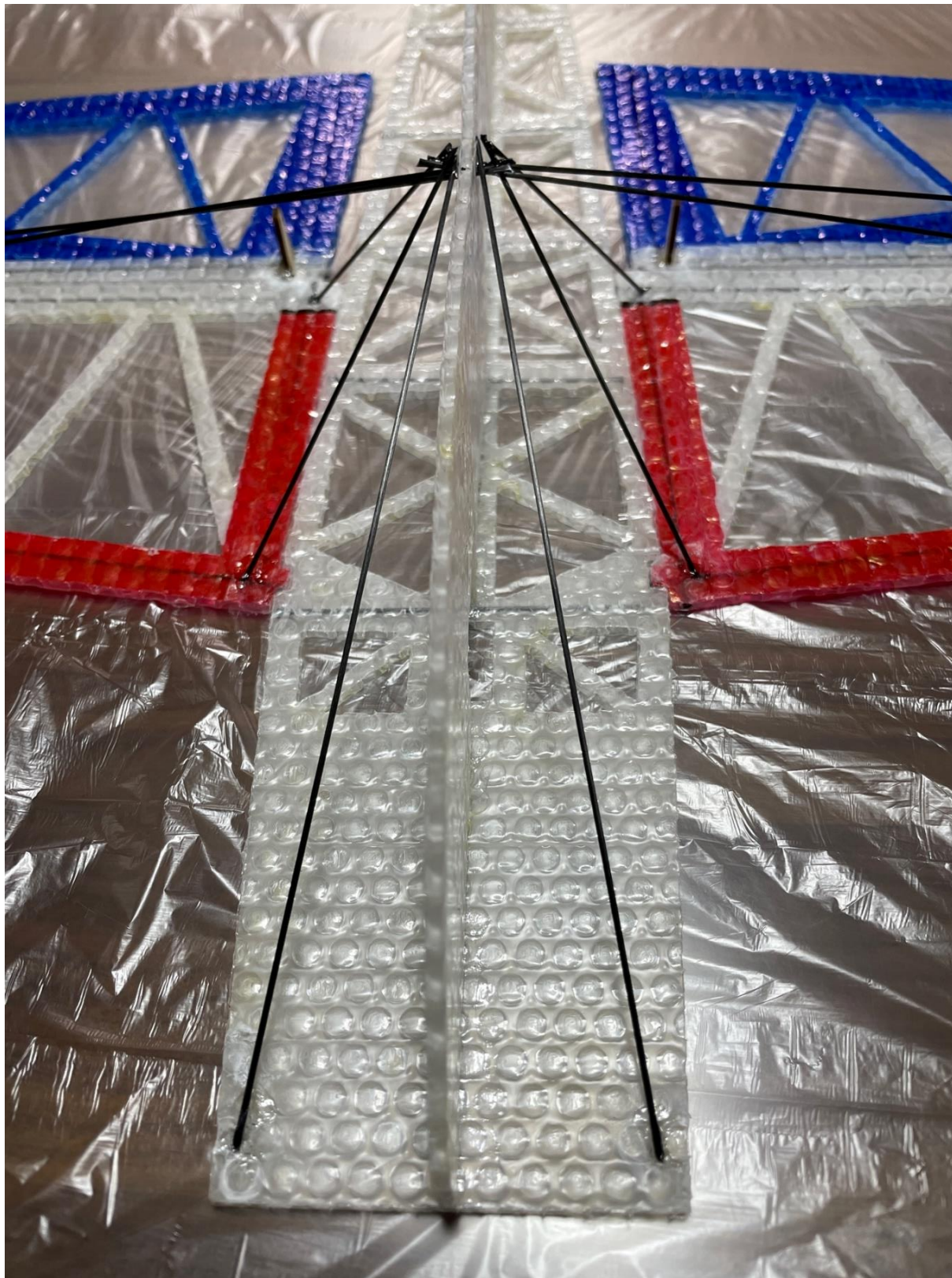
**イメージ**で進めてください

（接着しようとする箇所にはあらかじめカーボンロッドを埋め込んでいます）





次に主翼周りの補強です（写真参照）  
写真を見ながら進めてください  
エルロンホーンも瞬間接着剤で接着します  
（カーボンロッド同士は良く接着します）

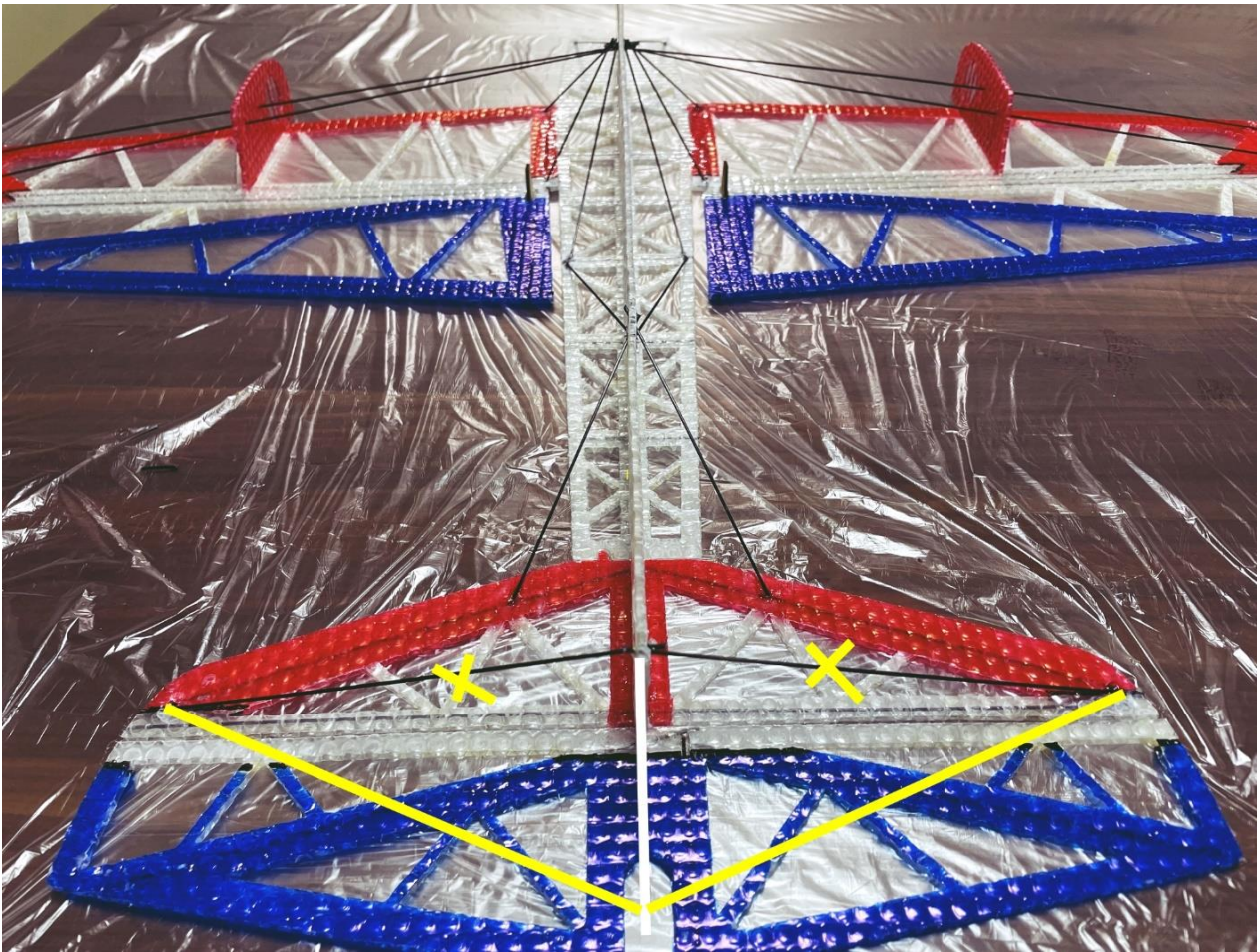




後部から見た補強です

写真を見ながら進めてください

水平尾翼補強位置に変更があります（黄線参照）



下面（裏面）の補強は完成です

**ここでエルロン エレベーター ラダーサーボを積みリンケージを  
完成しておく事をお勧めします（ラダーリンケージだけは後になります）**

次は脚部の加工です



## 脚部製作

写真のように脚部を完成させます

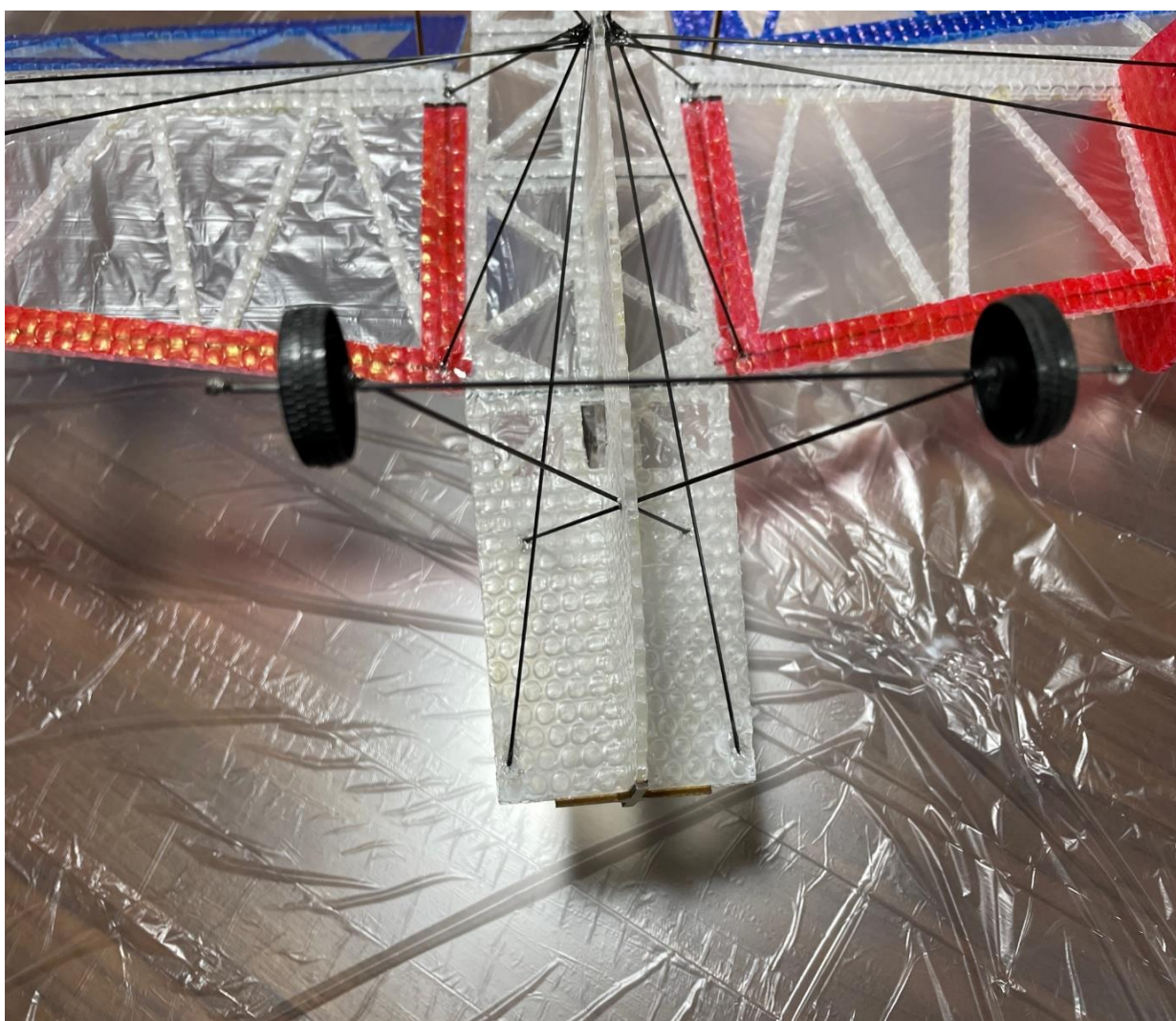
脚部のカーボンの長さは（140mm×3本）でカットして下さい

脚部取付位置にも1mm穴があります（良く見ないと分かりません）

脚は前部の補強の役目も果たします

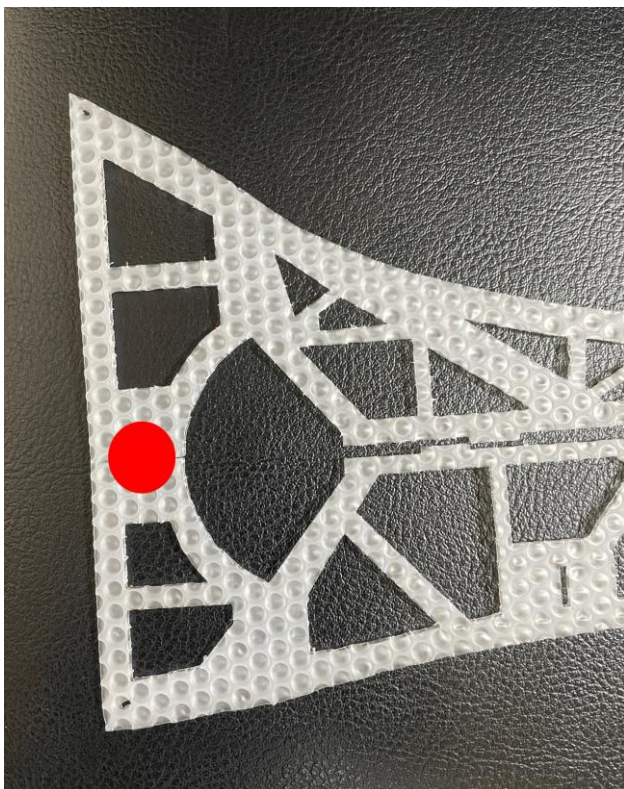
タイヤのストッパーは瞬間接着剤です

（アルテコを使う事で団子状に固めます）



胴体上部をGPクリアーで接着します

(GPクリアーを接着両面に塗り30分後に圧着します)



赤丸部分はセロテープで  
固定して下さい

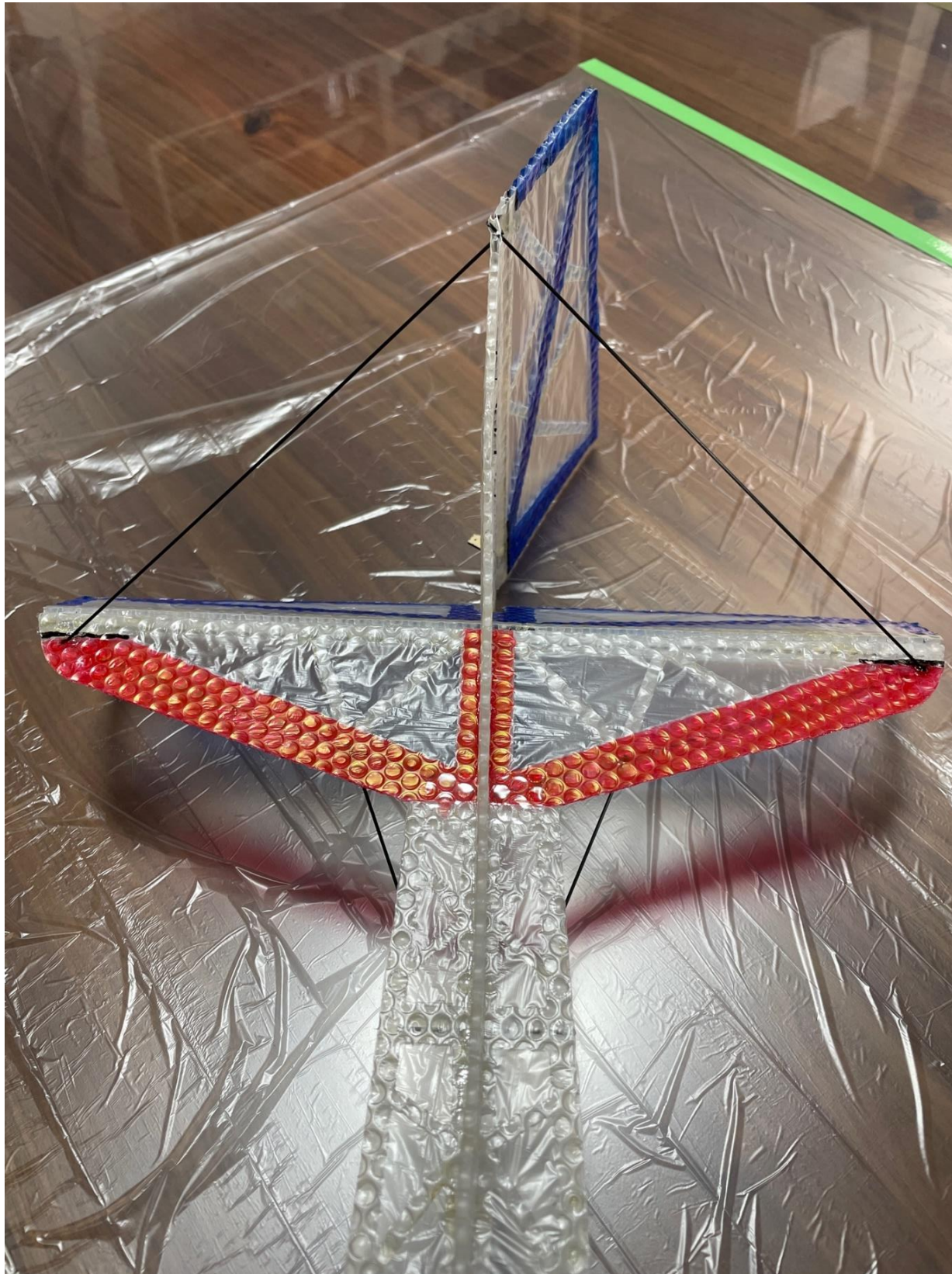


上（表）面の補強です

表面は水平尾翼と垂直尾翼の補強 2 本だけです

ラダーをテープで取り付けます（1.5mm～2mmの隙間を空ける）

写真のようにカーボン補強をします



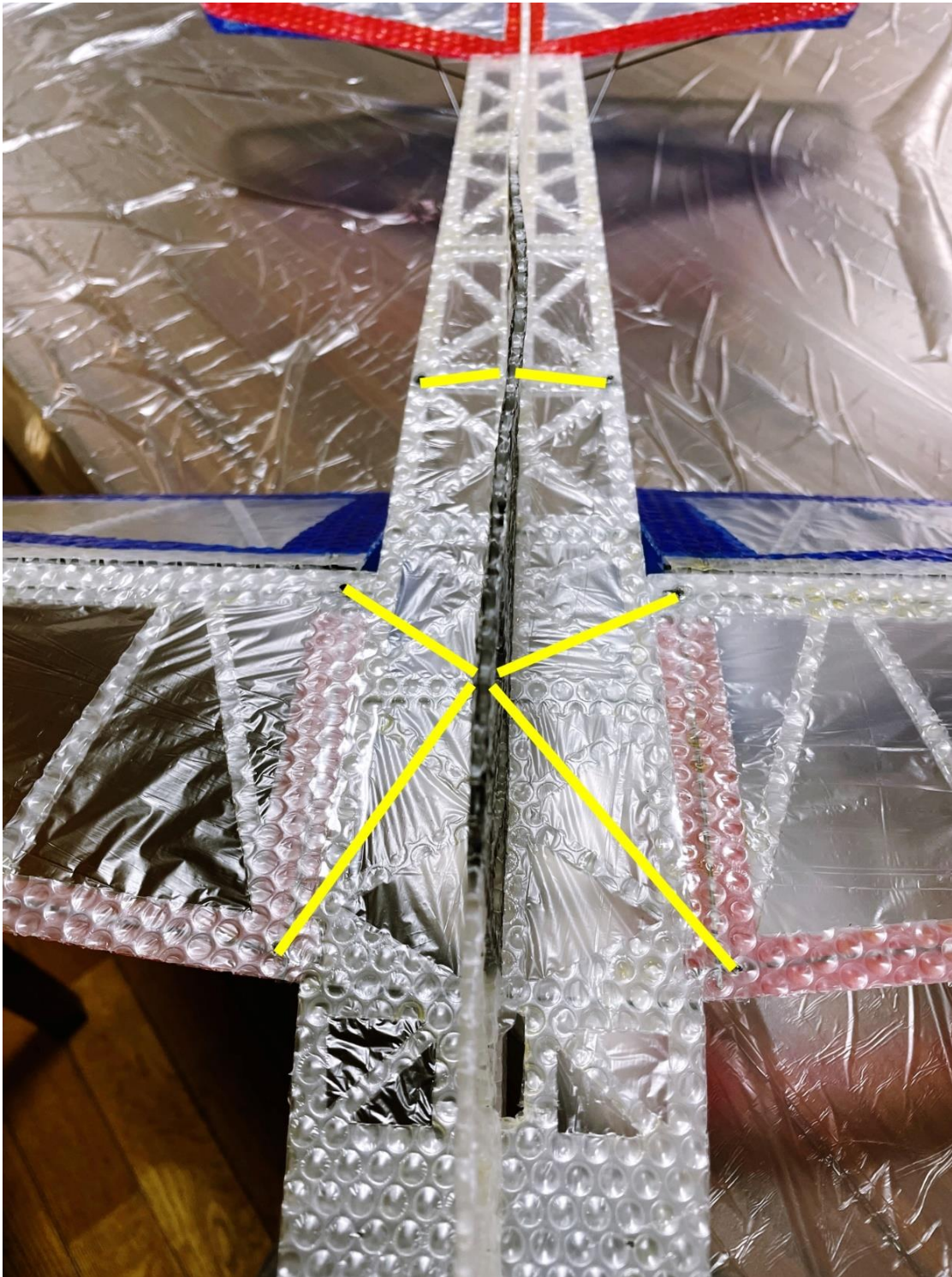


これで最低限の補強は完了です

上部のぐらつきが気になるようでしたら写真のように補強を追加して下さい  
ぐらついていても飛行には影響はありません

(追加補強は約1g弱の重量増加になります)

**次ページはメカ積になります**

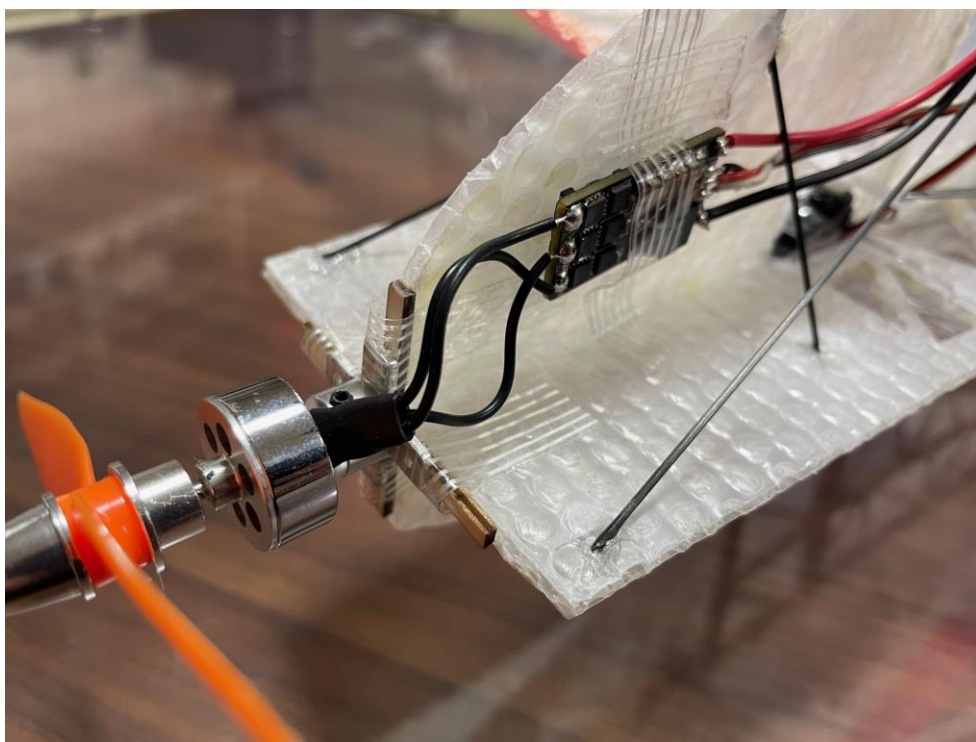




メカ積は写真参照の上おすすめください

モーター アンプ はグラステープで固定

(モーターマウントはGPクリアーで接着しています)



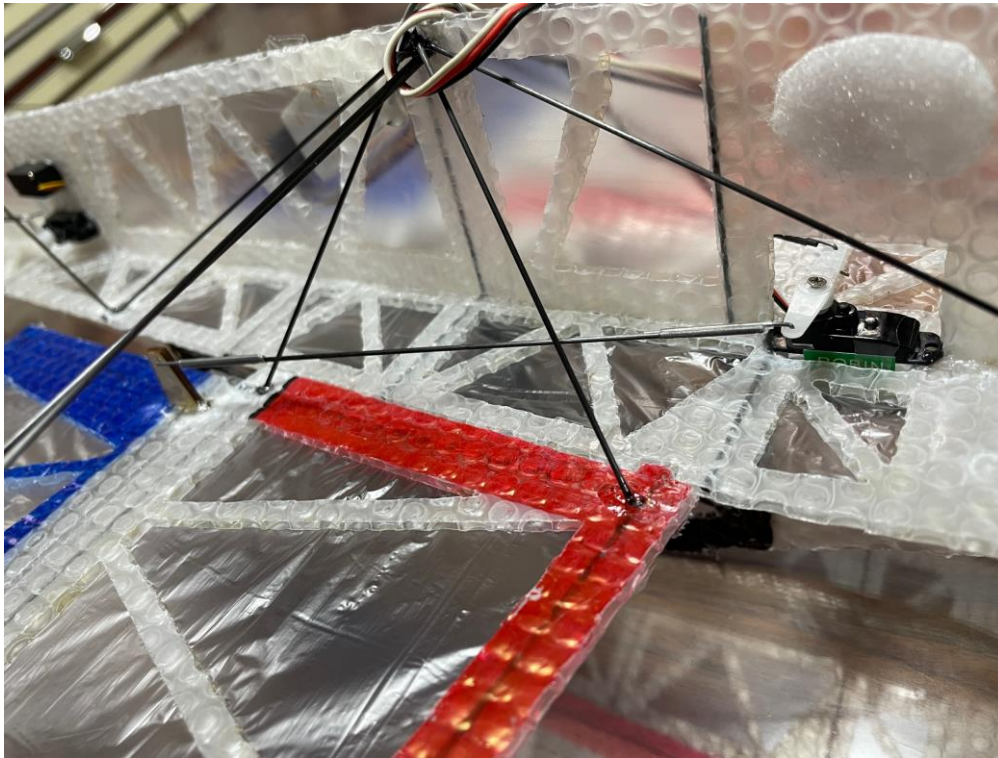
受信器 グラステープで固定





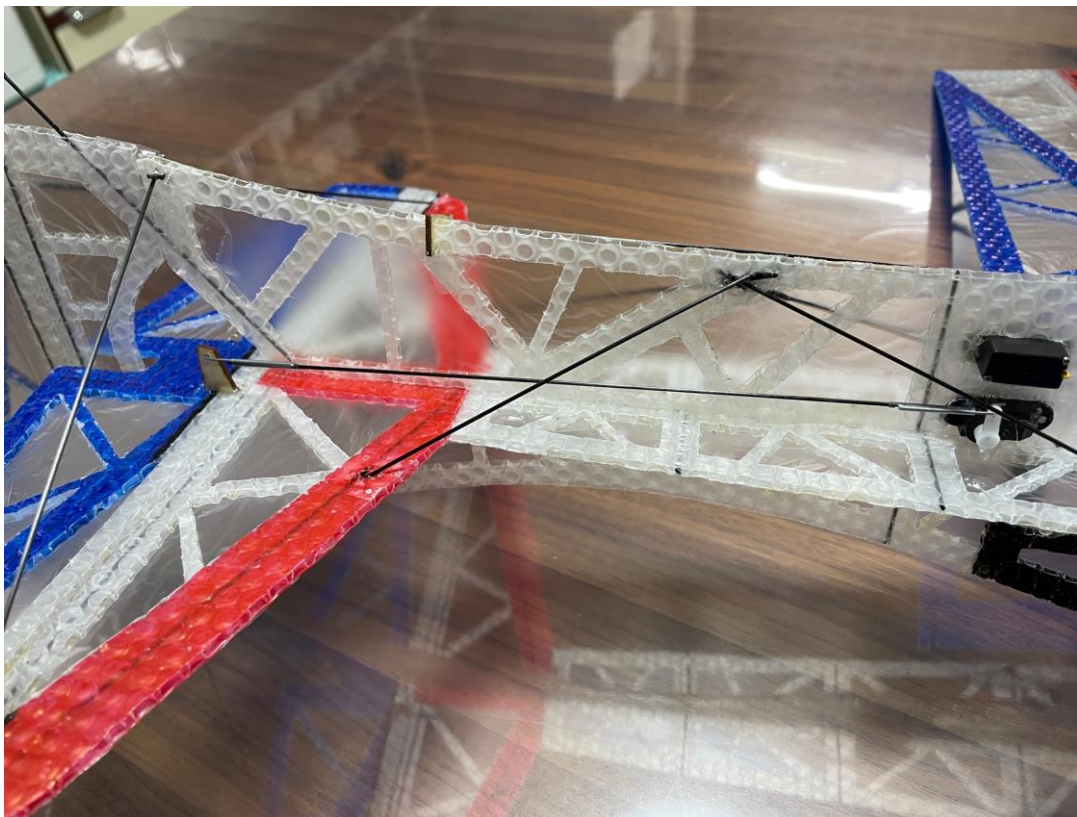
エルロンサーボ搭載及びリンクージ

0.7mmピアノ線と1mmカーボンロッド・収縮チューブ利用



エレベーターサーボ搭載及びリンクージ

0.7mmピアノ線と1mmカーボンロッド・収縮チューブ利用



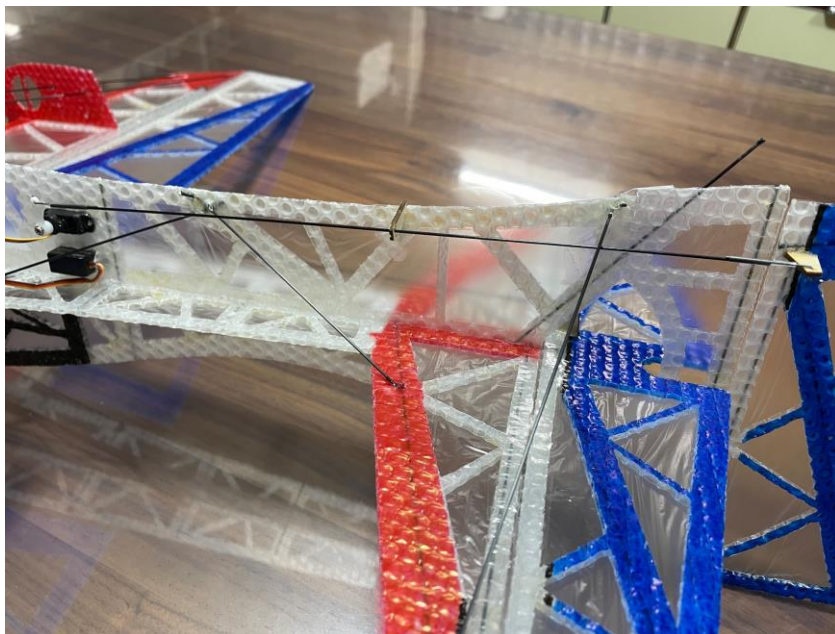


## ラダーサーボ搭載及びリンケージ

0.7mmピアノ線と1mmカーボンロッド・収縮チューブ利用

ラダーのみカーボンロッドリンケージに**中間支えが必要**です

\* 中間支え板取付位置穴あります

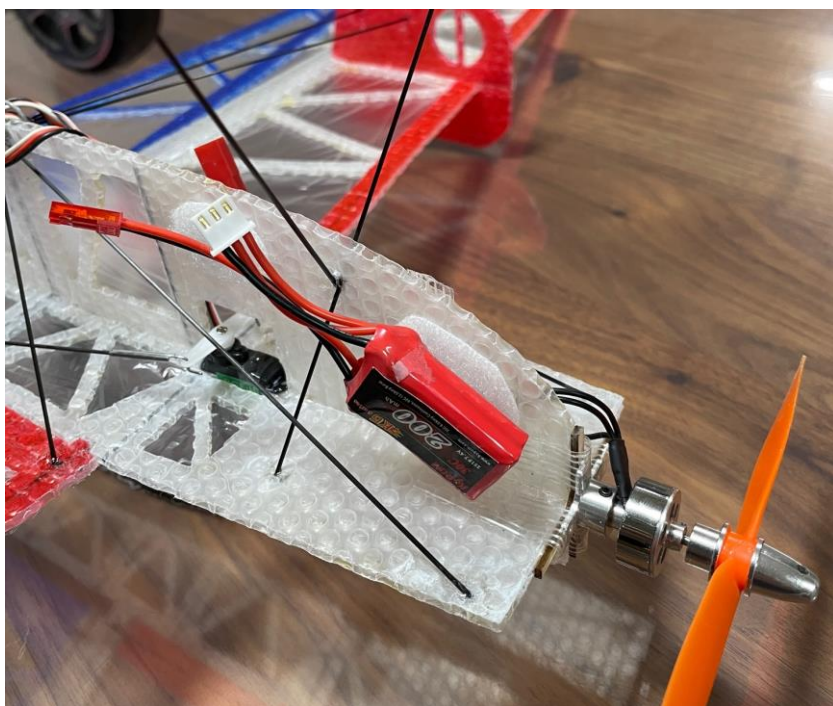


## ラダーリンケージ支え取り付け詳細

リンケージロッドを先に挿入してから取り付けてください



リポ搭載 はマジックテープを利用しています  
200mA推奨

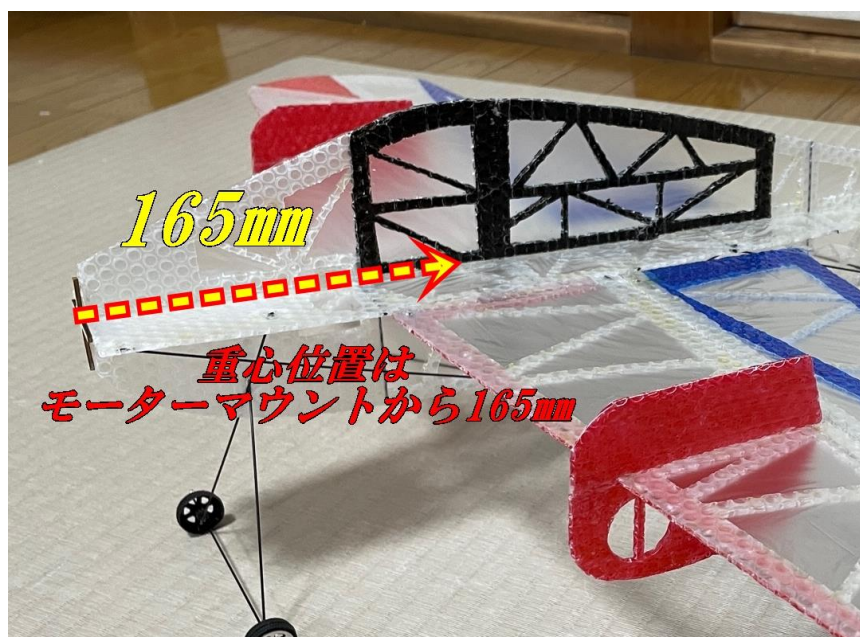


### 重心位置について

重心位置はモーターマウントから155mm～175mm辺りで  
自分好みの重心を決めて下さい

リポをずらして重心位置を変更してください

リポ取付はマジックテープがお勧めです



以上です